

富山市教育委員会会議録

平成30年11月定例会

- 1 日 時 平成30年11月27日(火曜日)
午後 2時30分 開会
午後 3時40分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 宮 口 克 志
委 員 若 林 啓 介
委 員 藤 井 久 丈
委 員 尾 畑 納 子
委 員 高 田 健
- 4 説明のために出席した者
事務局長 立 花 宗 一
事務局次長（総務・社会教育担当） 酒 井 秀 祐
事務局次長（学校教育担当） 高 木 健 吉
教育総務課長 光 岡 伸 一
参事（統合校整備等推進室長） 岸 重 臣
学校施設課長 佐 伯 誠 司
学校教育課長 豊 田 高 久
学校保健課長 古 川 安 代
生涯学習課長 竹 井 博 文
郷土博物館長 井 村 寿 恵
参事（ガラス美術館次長） 関 野 孝 俊
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員
教育総務課主幹 平 井 聖 子
教育総務課課長代理（管理係長） 桑 名 純 一
教育総務課主査 日南田 司
- 6 傍聴人数 1人

7 付議案件

(1) 議案

- 議案第36号 平成30年12月市議会定例会に付議する平成30年度補正予算案に対する教育委員会の意見について
- 議案第37号 工事請負契約締結（浜黒崎小学校大規模改造主体工事）に関する教育委員会の意見について
- 議案第38号 工事請負契約締結（八尾公民館改築主体工事）に関する教育委員会の意見について
- 議案第39号 特定事業契約締結（八尾地域統合中学校設計・建設・維持管理・運営事業）に関する教育委員会の意見について
- 議案第40号 富山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 議案第41号 平成32年度使用教科書の採択方法について
- 議案第42号 富山市立小見幼稚園の園児募集について

(2) 報告事項

- 報告事項35 富山市教育委員会人事について
- 報告事項36 平成29年度富山市立小中学校の問題行動等調査の結果について
- 報告事項37 平成31年度富山市立中学校学校選択制通学区域外からの入学希望者数及び抽選実施校について
- 報告事項38 富山市教育振興基本計画（案）について
- 報告事項39 提案競技に係る受託候補者特定について

(3) その他

- その他22 郷土博物館企画展「観て知ろう！武具にまつわるエトセトラ」
- その他23 ガラス美術館特別企画展
「ジブリの大博覧会～ナウシカからマーニーまで～」

8 会議の要旨

【開会】

- [教育長] 開会を宣言する。
本日は委員全員の出席があるため、会議は成立している。

【前回会議録について】

- [教育長] 10月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。
[各委員] (意見なし)
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

- [教育長] 報告事項35については、人事に関する案件であるため非公開としたいが、よろしいか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 承認を得られたので、報告事項35については非公開とし、その他23の後に行うこととする。

【議案第36号】

- [教育長] 議案第36号について事務局から説明を求める。
[教育総務課長] (議案第36号について説明)
[学校保健課長] (議案第36号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第36号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第36号は原案のとおり可決した。

【議案第37号】

- [教育長] 議案第37号について事務局から説明を求める。
[学校施設課長] (議案第37号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第37号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第37号は原案のとおり可決した。

【議案第 3 8 号】

- [教育長] 議案第 3 8 号について事務局から説明を求める。
- [生涯学習課長] (議案第 3 8 号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [尾畑委員] 既存施設のリニューアル工事ということか。
- [生涯学習課長] 現在、既存公民館の解体工事を実施しており、本議案は同場所に改めて建築工事を実施するもの。
- [教育長] 採決を行う。議案第 3 8 号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって、議案第 3 8 号は原案のとおり可決した。

【議案第 3 9 号】

- [教育長] 議案第 3 9 号について事務局から説明を求める。
- [統合校整備等推進室長] (議案第 3 9 号について説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
- [若林委員] 契約期間終了日の年号が平成表記となっているが、市でそのような扱いとする取り決めがあるのか。契約等で問題が生じることはないのか。
- [統合校整備等推進室長] 取り決めはないが、議案書では西暦表記ではなく平成表記としている。契約書において、平成表記とすることについては問題ないことを確認している。
- [藤井委員] S P C (特別目的会社) が行う業務の内容について、学校の運営は市が行うが、それ以外の施設の運営に関すること、例えば日常的な清掃業務なども含めて全て S P C が行うということによいか。
- [統合校整備等推進室長] 清掃業務としては、高所にあるガラスの清掃、ワックスがけ、体育館の天井にある蛍光灯の交換などは S P C が行うが、学校で日常的に行う清掃や、手の届く高さの蛍光灯の交換などは生徒や用務員などが行うこととなる。
- [藤井委員] 用務員が行っている業務を委託することも可能なのか。
- [統合校整備等推進室長] 契約の内容によっては可能だが、今回の契約では用務員が行う業務は委託しない。
- [尾畑委員] S P C と用務員の両方ともが管理しない箇所が生じることはないのか。

[教育長] 私が以前いた芝園小学校では、同様の形で運営していたが、S P Cの職員が常駐していた。学校職員が修繕の必要箇所を見つけた際は、S P Cの職員にどのように修繕すべきか確認を取り、軽微なものは用務員で対応し、大掛かりなものはS P Cで行うなど、その都度調整していた。また、維持管理に関する問題等を確認し合う会議を定期的に行い、維持管理に漏れが無いよう調整を図っていた。

[高田委員] 契約金額の記載があまり見ない形となっているが、この記載方法でよいのか。

[統合校整備等推進室長] 内訳に記載の金額は、消費税率を8%で計算している。本契約は長期間に渡ることから、今後消費税率が上がった場合はその増額分が加算される等、様々な増減要因に対応して金額が変動する可能性があるため、このような記載となっている。

[教育長] 採決を行う。議案第39号について、異議があるか。

[各委員] 異議なし。

[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第39号は原案のとおり可決した。

【議案第40号】

[教育長] 議案第40号について事務局から説明を求める。

[学校教育課長] (議案第40号について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 採決を行う。議案第40号について、異議があるか。

[各委員] 異議なし。

[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第40号は原案のとおり可決した。

【議案第41号】

[教育長] 議案第41号について事務局から説明を求める。

[学校教育課長] (議案第41号について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[教育長] 来年度が変則的なスケジュールとなっているのは、再来年度以降において全ての教科書を一括して採択できるようにするための措置という理解でよいか。

[学校教育課長] そのとおりである。

[教育長] 採決を行う。議案第41号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第41号は原案のとおり可決した。

【議案第42号】

[教育長] 議案第42号について事務局から説明を求める。
[学校教育課長] (議案第42号について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[尾畑委員] 地元への説明は行っているのか。
[学校教育課長] 自治振興会長、総代、該当年齢の子を持つ保護者へ説明を行い、何とか存続してほしい、閉園ではなく引き続き休園としてほしいといった要望や、小見幼稚園を小見小学校に入れてはどうかといった意見があった。

幼稚園を小学校に入れるという意見について、小見幼稚園と小見小学校は隣接した幼稚園・小学校として、これまでも様々な行事等において連携を図り、一定の効果を上げてきたことから、幼稚園を小学校に入れたとしても、これまで以上の顕著な教育効果を上げることは難しいと考えている。

また、存続や休園の継続といった要望はあるが、平成25年に策定した『「富山市立幼稚園適正規模・適正配置推進計画」に基づく「今後の推進計画」』において、今後の動向を見ていくとしていたところであり、対象園児数の減少が続いていることから、今回の方針としたいと考えている。

[尾畑委員] 継続の条件を応募者3名以上とすることについて、地元の理解は得られているのか。

[学校教育課長] 教育機関としての適正な園児数の基準がある中で、小見地区の現状に最大限配慮した人数であるということは繰り返し説明させていただいている。

[尾畑委員] すべての方から理解を得ることは難しいと思うが、丁寧な説明が必要だろう。これまでに何回ほど説明を行っているのか。

[学校教育課長] 自治振興会長には3回、総代が集まる会合には2回、該当年齢の子を持つ保護者にもそれぞれお会いして、複数回説明させていただいている。

[高田委員] 応募後の辞退について、期限は設けているのか。

- [学校教育課長] 現時点では定めていない。募集要項を定めており、応募される方については、応募辞退者が出た場合のことも理解していただいた上で申し込んでいただくよう説明することとしている。
- [高田委員] 入園を希望していた子どもが、応募辞退に伴う閉園により、行き場がなくなってしまうことにならないよう、しっかり対応してほしい。
- [教育長] 採決を行う。議案第42号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって、議案第42号は原案のとおり可決した。

【報告事項36】

- [教育長] 報告事項36について事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (報告事項36について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [若林委員] これまで児童生徒、保護者等に行ってきた具体的な対応について、その効果などの検証は進んでいるのか。
- [学校教育課長] 現在、検証作業を進めているところであり、検証が終わり次第、現場での対応に役立てられるよう事例紹介などを行っていきたいと考えている。
- [尾畑委員] 29年度の長期欠席者の出現率が高い。問題が複雑化する前に、早期に対応して改善する必要があるだろう。
- [藤井委員] いわゆるきれやすい子どもへの対応について、どのような体制をとっているのか。
- [学校教育課長] 学校、保護者共に、子どもとの関わり方等について、スクールカウンセラー、臨床心理士、医療関係者などから助言を受けたり、子どもに対するカウンセリングを実施するなどして対応している。
- [尾畑委員] 専門家がサポートに入る場合、保護者や子どもに対してどのような関わり方をして改善につなげていくのか。
- [学校教育課長] 親だけ又は子どもだけにしてカウンセリングを行うこともあれば、親と子ども一緒にカウンセリングを行うこともある。親に対しては、子どもの気持ちを落ち着けるような接し方、付き合い方などについて助言を行ったりしている。

【報告事項 3 7】

- [教育長] 報告事項 3 7 について事務局から説明を求める。
[学校教育課長] (報告事項 3 7 について説明)
[教育長] 本件について、質問等はあるか。
[各委員] 質問等なし。

【報告事項 3 8】

- [教育長] 報告事項 3 8 について事務局から説明を求める。
[教育総務課長] (報告事項 3 8 について説明)
[教育長] 本件について、質問等はあるか。
[各委員] 質問等なし。

【報告事項 3 9】

- [教育長] 報告事項 3 9 について事務局から説明を求める。
[学校施設課長] (報告事項 3 9 について説明)
[教育長] 本件について、質問等はあるか。
[各委員] 質問等なし。

【その他】

- [教育長] その他 2 2, 2 3 について事務局から説明を求める。
[郷土博物館長] (その他 2 2 について説明)
[ガラス美術館次長] (その他 2 3 について説明)
[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。
[尾畑委員] 入場料が高く感じる。
[ガラス美術館次長] キャラクター会社へ支払う費用があり、それとのバランスでこのよ
うな入場料としている。
[若林委員] ガラス美術館で、ガラス作品と関係のない内容でイベントを開催
することは珍しいと思うが、これまでに実績はあるのか。
[ガラス美術館次長] ガラスではない作品を展示したことは過去に何度か行っている。昨
年は平山郁夫氏の作品について特別展を行った。
[教育長] 非公開案件に移る。傍聴、マスコミの方はご退席願う。

《以下、非公開事項のため概要のみを記載する》

[教育長] (報告事項 3 5 について事務局から説明を求める。)

[教育総務課長] (報告事項 3 5 について説明する。)

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。